

私の想い

「心豊かでたくましい
大崎っこ」



大崎小学校PTA
胡摩 薫 会長

平成29年度よりPTA会長を務めています。この間、校長先生を始め先生方や保護者の方々、そして地域の皆様のご協力のおかげで、PTA活動が行えることに感謝しております。

大崎小学校の主なPTA活動は、学級対抗ミニバレー大会、大崎公民分館との共同開催のナイター親子フットベースボール大会、わくわく大崎っ子フェスティバルとふれあいバザー、校内奉仕作業、親子駅伝大会などがあります。

学級対抗ミニバレー大会は、年度始めに行われ普段あまり顔を合わせることのない保護者同士が力を合わ

せ、珍プレー・好プレー続出の中、優勝を目指して頑張ります。子どもたちは、それぞれの学級で趣向を凝らした応援で大会を盛り上げてくれます。

夏休みに行われるナイター親子フットベースボール大会は、小学生5名・中学生2名・大人2名・他1名の構成で毎年十数チームの参加があり、2日間にわたり熱戦が繰り広げられます。

わくわく大崎っ子フェスティバルは、本年度で4回目を迎え、子どもたちの舞台発表や各学年の保護者による様々な出店、併せてふれあいバザーを行います。舞台発表では、授業とは全く違う発表があり、いろんな一面を見せてくれたり、保護者によるバンド演奏があつたりと年々賑わっているように感じます。

親子駅伝大会は、各地区に分かれ6チームで大崎小学校の回りを小学生8名、父母各1名の10名で櫂をつなぎます。年々、児童の減少でチーム編成に苦慮しています。が、なんとか続けていきたいと思っています。

この他にも、各学期の始めに行

う交通安全立哨運動、校内奉仕作業、PTA新聞の発行、ミニ門松及び大門松の作成などあります。『あかるく』『かしこく』『たくましく』『つなぐ』をスローガンに、『心豊かでたくましい子ども』の育成をこれからも保護者、先生方、地域の皆様の協力を得ながら、PTA活動を充実させていこうと思います。



4回目を迎えたわくわく大崎っ子フェスティバル

編集後記

立春とはいえ、まだ寒さの厳しい日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、今年は長く親しまれてきた平成の元号が、本年五月一日をもって新元号に切り替わることになり四月一日には政府発表の予定です。

次の元号の時代には、第二回目の東京オリンピックやかごしま国体をはじめ大きなイベントの開催など明るい話題と共に本格的な少子高齢社会の到来、外国からの観光客や労働力の受け入れや国内産業振興、福祉の充実など行政課題が山積しています。

私たち町議会議員一同、大きな使命と住民の皆様方からの付託に応えるために今後とも努力を傾けることをここにお願い申し上げます。年のあいさつといたします。

(吉原信雄)

議会広報広聴常任委員会

- 委員長 吉原信雄 副委員長 児玉孝徳
- 委員 中山美幸 委員 宮本昭一
- 委員 神崎文男 委員 稲留光晴

発行責任者 大崎町議会議長 小野 光夫